

平成18年1月10日

報道・出版関係者 各位

東北大学広報部広報課

**東北大学100周年記念セミナー
「生き方・老い方・死に方を科学する」**

開催日時：平成18年2月10日（金）13:00～17:00（開場 12:30）

場 所：日経ホール（日本経済新聞社東京本社8階）

取材申込締め切り：平成18年1月25日（水）

東北大学100周年記念セミナーを別添パンフレットにより開催いたします。

このセミナーは東北大学創立100周年を記念し「科学が次の100年で創り出せること」と題して、2005年1月から5回シリーズで開催しているもので、今回で最終となります。

今回のセミナーでは、21世紀の今日の社会では、人間の誕生をコントロールする技術が確立し、若者の働き方も男女の関係も変化し、死後の祖先との関わり、「家」の観念も劇的に変容しているという状況のなか、わたしたちの制度はそれに対応していないという問題を「生き方・老い方・死に方を科学する」というテーマで、法学、政治学、社会学の分野から深く掘りさげて論じていきます。

また「日本の家族、企業、社会の未来とジェンダー」と題して、これからの男女の関り合いも含めてパネルディスカッションを行い議論していきます。

誰もが当事者である社会人の抱える「問題」を研究する社会科学の先端の息吹を堪能していただけのこと、報道・出版関係の皆様におかれましても、誌面づくり等のご参考になると思われまので、ぜひお越しいただければ幸いです。

つきましては、取材をご希望の際は、お手数ですが1月25日（水）までに下記へお知らせいただくようお願いします。

本件に関するお問い合わせ

東北大学 広報課 / 担当：三浦、菅原 TEL 022-217-4816



TOHOKU
UNIVERSITY

生き方、老い方、死に方を科学する

[日時] 2006年2月10日(金) 13:00～17:00 (開場 12:30)

[会場] 日経ホール(東京都千代田区大手町)

[主催] 東北大学・日本経済新聞社

[共催] 東北大学21世紀COEプログラム

「社会階層と不平等」研究教育拠点(佐藤嘉倫) / 「男女共同参画社会の法と政策」研究教育拠点(辻村みよ子)

〈プログラム〉 ※プログラム内容は、予告なしで変更する場合がございます。ご了承ください。

〈総合司会〉 原 純輔(東北大学文学研究科 教授)

13:00～【主催者挨拶】 東北大学 総長 吉本高志

13:10～【第一部】「誕生から死までの法学、政治学、社会学」

1. 人工生殖を考える ー生まれてくる小さな生命の視点からー
水野 紀子(東北大学法学研究科 教授)
2. 安心して冒険できる社会へ ー新しい日本型雇用制度の可能性ー
佐藤 嘉倫(東北大学文学研究科 教授)
3. ポジティブ・アクションの功罪 ー女性が参画すると社会は住みにくくなるのかー
辻村みよ子(東北大学法学研究科 教授)
4. 葬送・墓・遺影 ー生者と死者の新たな関係ー
鈴木 岩弓(東北大学文学研究科 教授)

15:10～【第二部】「日本の家族、企業、社会の未来とジェンダー」

基調報告：少子高齢化と家族のゆくえ

上野千鶴子(東京大学人文社会系研究科 教授)

基調報告：雇用部門における男女雇用機会の均等化

八代 尚宏(国際基督教大学教養学部 教授)

ディスカッサント 長谷川公一(東北大学文学研究科 教授)

辻村みよ子(東北大学法学研究科 教授)

コーディネーター 足立 則夫(日本経済新聞社編集局ウィークエンド編集本部生活情報部編集委員)

締切／2006年1月25日(水)

参加ご希望の方は、インターネットまたはFAXにて、郵便番号、住所(入場券の発送先)、氏名、年齢、会社または学校名、部署または専攻、電話番号を明記し、下記宛先までお申し込みください。

[インターネット] <http://www.tohoku.ac.jp/seminar100/> [FAX] 022-217-5030

※当選者の発表は招待状の発送をもって代えさせていただきます。

お申し込み・お問い合わせ

東北大学総務部百周年記念事業室
〒980-8577 宮城県仙台市青葉区片平2丁目1-1 TEL.022-217-5059

参加者募集
〈入場無料〉
定員/600名